

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
経営組織論	ものづくり産業を中心に	田中 美和	2年次前期
講義の目的	私たちは日々、様々な「組織」に関わって生活しています。本講義は、経営組織論の概念をもとにものづくり産業に関連した企業を取り上げ、そうした「組織」の諸側面を深く理解し、経営組織の活動の背後にある意味を洞察する力を磨いていくことを目的とします。		
到達目標	本講義では、学生が①経営組織論の基本的な概念を理解すること、②組織論の理論を用いて、ものづくりに関連した具体的な企業で起きている組織現象を理解・解釈できるようになることを目指します。		
内容講義	本講義では、経営組織論の基礎に「組織とは何か？」という点から、組織の生成や変革のメカニズム、更には適切な組織マネジメントに必要な要素について、ものづくり産業を軸に学びます。		
講義スケジュール	第1講	ガイダンスと導入～なぜ、組織論を学ぶのか～	
	第2講	組織とは何か？～組織の定義～	
	第3講	経営組織の構造～ものづくり産業において～	
	第4講	経営組織の構造～中小企業の場合～	
	第5講	企業と社会～現代企業の課題～	
	第6講	企業と社会～現代企業の組織変革～	
	第7講	組織のイノベーション～シャープの事例～	
	第8講	組織のイノベーション～パナソニックの事例～	
	第9講	国内市場における経営組織	
	第10講	海外市場における経営組織	
	第11講	組織における人材活用 その①高度技術者育成	
	第12講	組織における人材活用 その②海外工場の場合	
	第13講	組織における人材活用 その③後継者問題	
	第14講	経営組織の今日的課題～リスクマネジメントへの対応～	
	第15講	まとめと総復習	
指導方法	毎回パワーポイントの資料を用い授業をすすめます。新聞記事や講義テーマに関係する資料の配布も頻繁に行います。講義内で配布された資料を活用し、資料の読解後には、皆で活発に議論していく講義スタイルとなります。		
授業外学習	事前学習として日本経済新聞に目を通しておくことが必須です。授業のなかで自分の意見を発信していけるようになるための訓練として、講義日にその週に気になった記事について短く発言してもらうため、毎回記事をピックアップ（コピーや切り抜きしたものをノートに張付）しておきましょう。事後学習は、授業内で配布した資料を再読し、意見や感想をまとめておきましょう。		
成績評価方法	本試験（筆記試験）60%、平常点（授業内課題）40%		
テキスト	特になし。講義においてレジュメを配布。		
書籍参考	十川廣國[編著]『経営組織論』中央経済社		
事項記			